

## ■ 27編の背景

詩篇27編は、ダビデが非常に厳しい状況の中で書いたものです。もしくは厳しい状況を想定して書いた詩篇だと考えられます。

詩篇の中でダビデの命を狙っているのは、一人や二人ではなく軍隊のような大勢の群でした。その群れはダビデに対して陣営を張り、戦いを起こそうとしています。そして、敵の兵士たちの勢いは、まるで飢えた猛獣のようでした。

## ■ メッセージのポイント

このような危険の中で、ダビデは神様に祈りを捧げ、三つのことを求めています。

(1) ダビデは、主の導きを求めました。

(2) ダビデは、主のあわれみを求めました。

(3) ダビデは、主との親しい交わりを求めました。